

352電力設備を起因物とする死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2020	4	14 ～ 15	工場内の電気集塵機碍子室で碍子の点検中、固定はしごを下りていたとき、左足と背中が碍子に接触して感電した。	57	13	30301	10 ～ 29
2	2020	4	21 ～ 22	廃棄果肉運搬作業をしているときに、廃棄用台車の動きが悪く、進行方向から左に逸れたため、軌道修正のため左足を踏み込んだ際、左膝大腿骨に挫傷を負った。	48	11	170101	100 ～ 299
3	2020	5	11 ～ 12	派遣先で配管組み立て作業中、レンチでモーター奥のネジ止めをしていたが、ネジがうまくはまらず、力を入れたとき、ネジ穴からずれて、モーターに右手親指が当たり、脱臼した。	36	3	170101	10 ～ 29
4	2020	5	11 ～ 12	ミニショベル組み立てラインで、配管組み立て作業中に油圧ホースの締め付けをしていたが、ホース金具に対し工具が入らないため、工具を斜めにして締め付けた際、工具が外れた勢いでモーターに右手を強打し脱臼した。	36	3	11301	300 ～ 499
5	2020	9	6 ～ 7	公共便所排気ファンの故障時、動力盤のブレーカーが落ちていたの で、絶縁抵抗測定を行った結果、基準内であったためブレーカーを 再投入した。その際に、ブレーカーとマグネットがショートし、右 手の親指・人差し指・中指に火傷を負い、目にも火花が入り込み、 軽い角膜炎と診断された。	58	11	150101	100 ～ 299
6	2020	9	11 ～	作業員2名で、動力盤ブレーカー移設工事中、雨で手袋が濡れた状 態で感電し、びっくりしてはしごから転落し、肋骨・骨盤を折っ	67	13	30203	1 ～ 9

			12	た。				
7	2020	10	13	公道沿いの敷地で、地上設置型機器防水対策の作業中、機器内の高	22	13	30301	1～
			14	圧充電部に保護具未装着の状態に触れ、左手甲・左肩・左膝・左腸				9
				脛に電撃症（感電）を負った。				
8	2020	10	10	建柱時、ポールを30cm程持ち上げて2人がかりで移動させていた				10
			11	際、ポールが滑ってBOX取付用の板が首と右肩に当たり、捻挫と打	27	6	30301	～
				撲を負った。				29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害事例\(最大99事例まで\)](#) (2020年) に戻る。